



2018年度

第1回 経営デザイン講演会

理経開化

早稲田大学 経営デザイン専攻

開催趣旨：

科学技術の発展にともない社会の動きが加速する中で、理工系人材の役割は急速に高まっています。中でもグローバルな競争が激化している今日、経営工学を学んだ人の活躍の場は益々広がっています。しかし、一方で、大学院において経営工学を学ぶということはどのようなことなのか、それがどのような意味をもっているのかについては、必ずしも広く認識されているとは思えません。そこで、経営工学を主専攻として学ぶ場合と、副専攻として学ぶ場合のそれぞれについて、その意味を考えて頂きたいと思い本講演会を企画しました。

現在まさに自らのキャリアデザインが問われている中で、大学院で経営工学を主専攻として学ぶことによってどのような展望が開けるのかを知りたいと思っている学部学生の方々、あるいは大学院で経営デザインに関する学問を学び、自分の専門を実社会で活用する力を付ける事に興味のある大学院生の方々に、副専攻について是非聞いて頂きたいと思います。

・日 時：2018年4月4日（水）14:45～16:30

・場 所：52号館1階103教室

・対象者：理工学術院 / 商学部 / 社会科学部 各学科・専攻の学生

プログラム：

14:45～15:15 「理論から実践へ、皆さんに望む事」

早稲田大学 理工学術院 経営デザイン専攻 客員教授
第一三共株式会社 顧問 元取締役専務執行役員

荻田 健

15:15～16:00 「学業と実業が結びつくと@マクドナルド」

日本マクドナルド SCM本部 ロジスティクス部 部長

梶野 透

16:00～16:30 経営工学の教育体系

ー大学院経営デザイン専攻のカリキュラムと技術経営リーダー専修コースー

早稲田大学 理工学術院 経営デザイン専攻 教授

吉本 一穂

営をデザインする人を育てる